

令和4年度沖縄振興特別推進交付金事業(県分)検証シート【公表用】

事業番号・事業名	6 大規模駐留軍用地跡地利用推進費		新沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第4章-3-(13)-イ-①			
	駐留軍用地跡地利用計画の策定推進と支障除去措置の徹底						
担当部署名	企画部県土・跡地利用対策課	事業実施(予定)年度	H24 ~ R13 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-8		
事業内容	①普天間飛行場跡地利用計画策定調査 ②中南部都市圏駐留軍用地跡地利用及び周辺整備検討調査 普天間飛行場等駐留軍用地の返還後、速やかに事業着手するため、返還前の早い段階での跡地利用の策定等に係る調査・検討を行う。						
効果発現年度	■当年度 ■後年度(令和5年度)						
実施方法	■直接実施 ■委託 □補助 □負担 □その他()						
予算額・執行額 【単位:千円】		R2年度	R2年度(繰越)	R3年度	R3年度(繰越)	R4年度	
	予算の状況	(a)当初予算額	22,643		22,176		18,242
		(b)予算現額	22,643		22,176		18,242
		(c)増減額(b-a)	0	0	0	0	0
		(d)前年度繰越額	0		0		0
		A. 計(b+d)	22,643	0	22,176	0	18,242
	B. 執行済額		20,607		20,752		18,050
	うち交付金充当額		16,486		16,602		14,440
	C. 次年度繰越額		0		0	0	0
	執行率(%) (B/A)		91.0%	#DIV/0!	93.6%	#DIV/0!	98.9%
予算の状況の説明		・執行率は98.9%であり、概ね計画的に執行できた。					
活動目標(指標)及び進捗状況	R4活動目標(指標)		進捗状況				
			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	
	「全体計画の中間取りまとめ(第2回)」の策定に向けた検討委員会等の開催	目標	—	—	—	2回	
		実績	—	—	—	2回	
	「中南部都市圏駐留軍用地跡地利用広域構想」の更新に向けた担当者会議等の開催	目標	—	—	—	2回	
		実績	—	—	—	2回	
【参考 R3活動目標】 普天間飛行場等の駐留軍用地の跡地の円滑な利用を図るため、返還前の早い段階での跡地利用計画の策定等に向けた下記調査・検討を行う。 ①普天間飛行場跡地利用計画策定調査 ②中南部都市圏駐留軍用地跡地利用及び周辺整備検討調査	目標	調査業務実施	調査業務実施	調査業務実施	(調査業務実施)		
	実績	調査業務実施	調査業務実施	調査業務実施	(調査業務実施)		
進捗状況説明	・普天間飛行場の跡地利用計画策定に向けて、調査業務を実施し、「全体計画の中間取りまとめ(第2回)」の策定に係る「普天間飛行場跡地利用推進会議」及び「普天間飛行場跡地利用県民フォーラム」を各1回(計2回)開催し、地権者等へ広く情報発信を行い、跡地利用への機運醸成を図った。 ・嘉手納飛行場より南の駐留軍用地の跡地利用に向けて、調査業務を実施し、関係6市町村への個別ヒアリングを各1回、担当者会議を1回開催し、広域構想に関する現況及び成果等について共有を図った。						
成果目標(指標)及び達成状況	R4成果目標(指標)		基準値(R2年度)	R2年度	R3年度	R4年度	目標値(R13年度)
	跡地利用計画等が策定された地区の数 ※累計	目標	2地区	2地区	2地区	3地区	—
		実績	2地区	2地区	2地区	3地区	—
	【参考 R3成果目標】 ①普天間飛行場跡地利用計画調査 ・普天間飛行場跡地利用計画(第2回中間取りまとめ)の策定 ②中南部都市圏の跡地利用検討調査 ・各駐留軍用地跡地利用について関係市町村の取組状況及び各駐留軍用地周辺状況の把握	目標	—	「全体計画の中間取りまとめ(第2回)(事務局案)」の作成	「全体計画の中間取りまとめ(第2回)(委員会案)」の作成	「全体計画の中間取りまとめ(第2回)」の策定	—
実績		—	「全体計画の中間取りまとめ(第2回)(事務局案)」の作成	「全体計画の中間取りまとめ(第2回)(委員会案)」の作成	「全体計画の中間取りまとめ(第2回)」の策定	—	
達成状況説明	「跡地利用計画等が策定された地区の数」については、キャンプ瑞慶覧の「西普天間住宅地区(宜野湾市)(平成27年度)」及び「施設技術部地区内の倉庫地区の一部等(北谷町)(令和元年度)」に続き、令和4年度新たに「ロウワー・プラザ住宅地区(沖縄市・北中城村)」において、土地利用のイメージを示した「土地利用プラン(案)」が作成され、目標値を達成した。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<ul style="list-style-type: none"> ・普天間飛行場の跡地利用計画策定に向けて、計画内容の具体化を図るため、国、県関係部局及び宜野湾市との連携が重要となる。 ・返還期日が明確でないため、地権者等の合意形成や県民の跡地利用への機運醸成を図ることが課題となっている。 ・中南部都市圏駐留軍用地跡地利用広域構想の実現に向けて、関係市町村と連携を図ることが重要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・跡地利用計画策定に向けて、広域のかつ長期的な観点からの土地利用や交通計画を踏まえて検討する必要がある。 ・地権者等の合意形成や県民の跡地利用への機運醸成に向けて、将来のまちづくりについて具体的なイメージができるよう、わかりやすく伝える(情報発信)必要がある。 ・広域構想を踏まえた跡地利用計画策定に向け、関係市町村と密接な連携を図っていく。
今後の取り組み方針		
<ul style="list-style-type: none"> ・広域的な土地利用や交通計画を所管する関係機関と連携し、普天間飛行場の跡地利用計画策定に向けた条件整理や地権者等への合意形成の促進に取り組む。 ・普天間飛行場跡地利用について、イメージCG等を活用したイベント企画展や県ホームページで公表している普天間飛行場未来予想図の更新等、県民、地権者等へ情報発信することにより、跡地利用の機運醸成を図っていく。 ・広域構想を踏まえた跡地利用計画策定に向け、関係市町村担当者会議の開催等により、課題の把握や情報提供、助言を行うなど、密接な連携を図っていく。 		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)						
総事業費	交付対象事業費	うち交付金充当額	うち県負担金	うち市町村負担金	その他	交付対象外経費
18,050	18,050	14,440	3,610	0	0	0

沖縄県
交付対象事業費
18,050千円

委託料
15,543千円

(株)URリンケージ・(株)オリエンタルコンサルタンツ・(株)国建・日本工営都市空間(株)調査業務共同企業体
 19,118千円 うち沖縄県分 9,559千円

(普天間飛行場跡地利用計画策定調査業務委託)

事務費
2,507千円

(報酬、共済費、旅費等)

(中南部都市圏駐留軍用地跡地利用及び周辺整備検討調査業務委託)

資金の流し、費目	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	<ul style="list-style-type: none"> ○委託事業者は公募型プロポーザル方式により企業組織、実績、知識等を勘察した上で選定しており、妥当であったと考えている。 ○予算規模、費目・用途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について設計積算時、完了検査時において、関係書類により適正であることを確認した。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	